

# 合同常任委員会

定例会4日目に開催。多くの質疑が長陽統合保育所に集中した。

## アウトドアの観光拠点づくりは

〈桐原議員〉

アウトドア情報発信施設とは、モンベルのことか。地質調査料とはどこか。

〈企画観光課長〉

今後、モンベルとタイアップして、アウトドアを中心とした観光振興を進める拠点にしたい。施設は、あそ望の郷・駐車場の東側を想定しており、建設しても問題ないかを地質調査する委託料である。



## 介護保険特別会計の繰入金は

〈山室議員〉

一般会計から介護保険特別会計への繰入金が出ているが、その法的根拠はあるのか。

〈健康推進課長〉

県に相談したが、あまり望ましい形ではないと言われた。しかし、禁止項目も罰則もない。

あまり恒常的に毎年繰り入れることはしないでくれと言われている状況だが、保険料の増額を避けたい気持ちがあるので繰り入れた。

## 財産収入増額の理由は

〈太田議員〉

財産運用収入の利子及び配当金が昨年から倍増した理由は。

〈会計課長〉

これまでは33億ぐらいの定期預金を銀行だけにしていた。しかし、昨年11月に初めて国債を約1億円購入した。その利息1・4%が年に2回140万円分の配当として増額したため。

## 循環バス、ゆるっとバスの利用状況は

〈丸野議員〉

循環バスの契約形態、ゆるっとバスも合わせた利用状況や見直しの計画は。

〈企画観光課長〉

委託契約は、条件や資格等の仕様書を村が作成し、村内と高森町まで

含めた5社での見積入札で決めている。ゆるっとバスは現在、産交バスに業務委託している。

平成23年度で1日平均56・4人の利用。今年1年間かけて再度利用実態を調査し、コース変更を含めて南阿蘇村公共交通連携協議会に諮りたい。

## 新規就農の支援と現状は

〈松岡議員〉

青年就農交付金2550万、その内訳と効果は。

〈農政課長〉

村では現在、個人(各150万円)8名と夫婦(各225万円)6組が新規就農している。

生活支援資金として5年間、返済不要という今までにない補助制度である。

## 一心行公園の指定管理料は適正か

〈橋本議員〉

昨年より100万円上がった一心行公園の指定管理料は高すぎないか。

〈企画観光課長〉

この3年間の収支をみて、管理経費の値上がりなども考えると800万円位ないと管理運営ができない。公費負担を減らすのが指定管理制度の目的だが、施設によつては収益が上がるものだけでなく、福祉目的で収益が期待できないものもある。

そのあたりの事情を踏まえた指定管理料をご理解をいただきたい。



## 今後、グリーンピアと村の契約は

〈山室議員〉

グリーンピアの延納償還金の説明、村との契約状況は。

〈企画観光課長〉

国から旧久木野村が10年間の償還金を支払う形で買い取り、今年12月24日にその償還が完了し、完全に村の財産となる。

今後の契約は最終的には今年の9月ぐらいまでに方向性を示したい。

## 有害野生獣の捕獲状況と対策は

〈松岡議員〉

サル・シカ・イノシシの捕獲手数料が398万円計上されている。有害野生獣の捕獲状況と対策は。

〈農政課長〉

年々、増加傾向にある。イノシシは平成18年度が72頭、平成25年度に